

## 【キリスト教学研究科】

## 履修要項（2021年度配付）訂正・変更一覧

(2024年5月13日時点 訂正・変更一覧)

**訂正**：冊子発行時の内容に誤記があることがわかり、後からこれを正すこと ※冊子 PDF に赤字で訂正を反映しています

**変更**：冊子発行以降に制度等に変更が生じたため、最新の情報を示すこと ※冊子 PDF には反映をしていません

## &lt;2024年度中の訂正・変更箇所&gt;

訂正日	頁	訂正/ 変更	訂正／変更箇所	訂正／変更項目	訂正前 → 訂正後／変更内容
3/19	2	変更	教務事項の伝達について	1 掲示 2 教務関連 Web サービス 3 緊急時連絡 4 教務窓口	各項目の掲載リンク、授業支援システムなどに変更が生じているため、この項目は <b>2024年度版の履修要項で確認すること。</b>
3/19	13	変更	<b>博士課程前期課程</b> 授業（学習生活・履修計画の立て方・オフィスアワー）	4 <b>授業形態</b> 5 休講 8 学校感染症に罹患した場合の措置について	「 <b>授業形態</b> 」など、項目の追加や修正が生じているため、この項目は <b>2024年度版の履修要項で確認すること。</b>
3/19	31	変更	<b>博士課程前期課程</b> IV 試験・成績	項目全体	「試験に関する規定」、「口頭試問」、「レポート試験」、「追試験」に関することなど、項目全体を通して複数の変更が生じているため、この項目は <b>2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</b>
3/19	47	変更	<b>博士課程前期課程</b> VII 学籍・学費	2 休学・復学 5 再入学	「休学中の学費について」、「再入学とは」に複数の変更が生じているので、この項目は <b>2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</b>
3/19	19	変更	<b>博士課程前期課程</b> II-1 履修規定（単位）	1 単位制度	見出しの変更 2. 単位の数え方⇒2. 単位の考え方  * 注釈を削除し、(3)を追加 (3)前述の(1)(2)にかかわらず、研究指導等については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定める。
3/19	44	変更	<b>博士課程前期課程</b> V 修士論文・課題研究報告書	4. 論文審査基準	審査基準において以下の文言の追加 6 学位授与の方針に定めた知識、能力等を有すると認められること
	65		<b>博士課程後期課程</b> V 博士学位申請	博士論文	(6)において以下の文言の追加 7 学位授与の方針に定めた知識、能力等を有すると認められること
3/19	45	変更	<b>博士課程前期課程</b>	3. 特別修了	「3. 特別修了〈特別修了（9月修了）（3月修了）

			VI 修了に関する事項		申請条件)」において以下の文言の削除 TESOL-J
3/19	55	変更	2-2 他大学院科目（単位互換協定大学院科目）について	首都圏大学における大学院科目等履修生制度	他大学院研究科名称の変更 駒澤大学大学院 （人文科学研究科～）⇒（仏教学研究科～） 聖心女子大学大学院 （文学研究科～）⇒（人文社会学研究科～）
5/13	55	訂正	2-2 他大学院科目（単位互換協定大学院科目）について	聖公会神学院聴講手続き／首都圏大学における大学院科目等履修生制度	この協定に基づいて、修得した単位は、 <u>8単位</u> を限度として → <u>10単位</u> に訂正

<2023 年度中の訂正・変更箇所>

訂正日	頁	訂正/変更	訂正/変更箇所	訂正/変更項目	訂正前 → 訂正後/変更内容
3/20	2	変更	教務事項の伝達について	2 教務関連 Webサービス	「授業支援システム(Canvas LMS, Blackboard 等)」など、項目の追加や修正がされているため、「教務事項の伝達について」は 2023 年度版の履修要項で確認すること。
3/20	13	変更	博士課程前期課程 授業 (学習生活・履修計画の立て方・オフィスアワー)	2 学期・授業 4 休講 5 補講 7 学校感染症に罹患した場合の措置について	休講・補講、学校感染症の周知方法などに変更が生じているため、この項目は 2023 年度版の履修要項で確認すること。 ・学期に4半期科目の説明を追加 ・休講情報の掲示場所の文言を修正 ・補講に関する説明および掲示場所を修正 ・学校感染症についての情報掲載場所を修正
3/20	21	変更	II-2 履修規定(履修についての注意事項)	2 4. 本学の開講科目の手続き(平和・コミュニティ研究機構科目含む)	「注意事項」(2) 他研究科学生履修不許可科目は履修登録システムで確認すること。
3/20	21	変更	II-2 履修規定(履修についての注意事項)	3 派遣留学生・認定校留学生の履修	「3. 帰国年度の履修登録」において以下の文言を追加(赤字部分) (1) 5月末日(秋学期は 10 月末日)まで(末日が窓口業務を行わない日の場合はその前日まで)に帰国届の提出および履修登録をした場合、(中略)必ず所属キャンパスの教務窓口を確認すること。 ※帰国年度の履修登録は帰国届を提出していることが前提となる。

3/20	28	変更	博士課程前期課程 Ⅲ 履修登録	4 登録科目の確認について	「1. 登録科目の確認について」で文言の削除と追加(赤字部分) <del>Blackboard 及び SPIRIT Mobile (mobile-V=Campus)</del> 履修登録状況画面以外の時間割は正式な登録科目の確認には使用できないので注意すること。
3/20	31	変更	博士課程前期課程 Ⅳ 試験・成績	項目全体	「レポート試験」の提出方法が Web のみとなること、各種試験方法の発表場所、「追試験」、「成績評価調査」に関することなど、 <b>項目全体を通して大幅な修正が生じているため、この項目は 2023 年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</b> ・「立教大学試験実施全学共通規定」の追加 ・「筆記試験」の入退室について文言を修正 ・「レポート」について提出方法など大幅な修正 ・「成績評価調査」の提出方法について修正 ・その他、試験方法発表掲示など文言の修正
3/20	45	変更	博士課程前期課程 Ⅵ 修了に関する事項	項目全体	「スポーツウエルネス学部・研究科」の新設に伴う追記や、「希望留年」(※学部生のみ)、「特別卒業・修了」の記載内容に大幅な変更が生じているため、この項目は 2023 年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。 ・希望留年(※学部生のみ)の願出書配布・受付・許可者発表を修正 ・特別卒業、特別修了に関する願出書の配布・受付・許可者発表を修正 ・その他文言の修正
3/20	47	変更	博士課程前期課程 Ⅶ 学籍・学費	項目全体	「休学願の配付・提出先について」、「休学中の学費について」、「退学」、「学費」に複数の変更が生じているので、この項目は 2023 年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。 ・休学願の配付、提出先に関する修正 ・休学中の学費に関して修正 ・退学願の配付、提出先に関する修正 ・学費通知の発送および延納制度について修正

5/18	15	変更	授業	7 学校感染症に罹患した場合の措置について	提出する書類は、本学書式の「治癒証明書」または「診断書」とする（窓口交付の申請書は廃止）。申請者には、各教務窓口にて配慮依頼文書を交付する（申請書および診断書もしくは治癒証明書のコピーを返却する対応の廃止）。
------	----	----	----	-----------------------	--

<2022 年度の訂正・変更箇所>

訂正日	頁	訂正／変更	訂正／変更箇所	訂正／変更項目	訂正前 → 訂正後／変更内容
3/19	2	変更	教務事項の伝達について	2 教務関連 Webサービス 3 緊急時連絡 4 教務窓口	窓口時間等の記載を変更したので、2022 年度入学者向け履修要項を確認すること。
3/19	15	変更	博士課程前期課程 授業(学習生活・履修計画の立て方・オフィスアワー)	7 学校感染症に罹患した場合の措置について	<b>学校感染症に第 3 種を追加。必ず 2022 年度入学者向け履修要項を確認すること。</b>
3/19	46	変更	VI 修了に関する事項	5 特別修了	以下の文言(下線部分)を削除 ※5 特別修了を許可された場合、許可されて時点の学費の納入状況により返金を行うことがある。学費の納入額が特別卒業の申請条件として納入すべき金額に不足する場合は、特別卒業願を受理しない。
3/19	49	変更	VII 学籍・学費	2 休学・復学	「9. 休学中の学費について」内に以下の文言を追記 ※3 理学部における実験・実習費については、履修状況に応じて金額が異なる場合がある。
3/19	73	変更	プライバシーポリシー	全項目	2022 年度入学者向け履修要項を確認すること。
3/19	25	変更	III 履修登録	1 履修登録とは	以下の文言(下線部分)を追記 履修登録は、学生がその年度・学期に自分が履修しようとする科目を届け出る手続きであり、学習計画の出発点となるものである。
3/19	31	変更	VI 試験・成績	全項目	2022 年度入学者向け履修要項を必ず確認すること。全項目において大幅な変更が生じている。
3/19	11	変更	科目ナンバリングについて	2 アルファベット・数字部分の説明	◆1 番台(使用言語を示す)を下記の通り変更 【変更前】英語以外の外国語で行う授業 ↓ 【変更後】日本語・英語以外の言語で行う授業
3/19	21	変更	III-2 履修規定(履修についての注意事項)	2 4. 本学の開講科目の手続き(平和・コミュニティ研究機構科目含む)	「1. 注意事項-(2)」の文言(下線部)を追記 あらかじめ定められている「他研究科学生履修不許可科目」を、当該科目を設置している研究

					科の掲示板または履修登録システムで確認しておくこと(配当年次があっても、履修できない)。
3/19	21	変更		3 派遣留学生・認定校留学生の履修	<p>「1. 出国年度の履修と単位修得」について下記の通り文言を変更</p> <p>【変更後】「在学留学」・「休学留学」中は、本学の科目(オンライン科目を含む)を履修し、単位修得することはできないが、留学開始前の学期に開講されている科目の履修は以下の通り認められている。留学開始日より履修、単位修得が認められる科目が異なるため注意すること。</p> <p>(1) 留学開始日が本学の定める春学期(または秋学期)の試験期間終了後の場合: 「在学留学」・「休学留学」のどちらを選択しても、出国年度の春学期1・2(または秋学期1・2)開講科目および春学期(または秋学期)開講科目を履修し、単位を修得することができる。通年科目の履修については、「2. 通年科目の接続」を確認すること。</p> <p>(2) 留学開始日が本学の定める春学期1(または秋学期1)の試験期間終了日の翌日から春学期(または秋学期)の試験期間終了日までの場合:「在学留学」の場合に限り、出国年度の春学期1(または秋学期1)開講科目を履修し、単位を修得することができる(春学期2および春学期(または秋学期2)および秋学期)開講科目の履修は認められない。春学期1(または秋学期1)開講科目の履修を希望する学生は、留学決定後速やかに所属キャンパスの教務窓口で、手続き方法などについて説明を受けること。 ※試験期間は R Guide で確認すること。 ※科目の開講学期は、R Guide 科目表およびシラバスで確認すること</p> <p>その他、詳細については国際センターが発行する派遣留学生の募集要項を参照すること。</p>
3/19	21	訂正	4 本学の開講科目の手続き履修登録に関する注意事項(4)	他研究科科目の履修に関する手続きの訂正	(4) 届け出た他研究科科目は、 <u>当該研究科からの承認を受け、はじめて正式に履修許可となる。</u> 履修の可否については、 <u>研究科委員会審議後、4月期履修登録では5月下旬に、9月期履修登録では10月下旬にR Guideで発表する。</u> 不許可となった場合、時間割のその部分は「空き時間」となり、新たな科目の追加

					<p>によってこれを埋めることはできない。履修登録の際はこの点に留意の上登録すること。</p> <p>⇒</p> <p>下線部を以下に訂正</p> <p>履修登録の完了を以って、履修許可とする。</p>
3/19	35	訂正	4 口頭試問	本研究科は実施しないことの追記	<p>「本研究科は実施しない」の一文を追加</p>
3/19	43	変更	V. 修士論文・課題研究報告書 1. 科目コード登録	<p>修士論文・課題研究報告書登録方法の変更</p> <p>科目コード登録→その他登録</p>	<p><u>修士論文（キリスト教学研究コース）</u></p> <p>修士論文は、2学期（1年）以上在学した者が、3学期目以降の4月に履修登録できる（通年科目）。修士論文を提出しようとする者は、<u>4月期の科目コード登録期間に、履修登録システムで修士論文を他の科目同様に届け出ること。指導教員の科目コードを入力して届け出ること。</u></p> <p><u>課題研究報告書（ウィリアムズコース）</u></p> <p>課題研究報告書を提出しようとする者は、<u>4月期の科目コード登録期間に、履修登録システムで課題研究報告書を他の科目同様に届け出ること。指導教員の科目コードを入力して届け出ること。</u></p> <p>→（下線部）</p> <p>「その他登録」として定めた期間に指定の方法で登録すること。登録期間・手続き方法はR Guideを参照のこと。</p>
3/19	54	変更	ロードマップ	<p>中間発表会の時期に関する変更</p> <p>ウィリアムズコース課題研究報告書の構想を発表（5～7月） 削除</p>	<p>中間報告会</p> <p>10月～12月⇒9月下旬～10月上旬</p> <p>詳細は2022年度配付分を確認すること</p>
3/19	55	変更	3. 指導教員（正・副）登録	<p>登録方法の変更</p> <p>科目コード登録→その他登録</p>	<p>指導教員（正・副）登録方法については、ガイダンスで指示する。2年次以降はあわせてR Guideの科目表に掲載の〈修士論文・課題研究報告書〉正指導教員の「修士論文（キリスト教学研究コース）」・「課題研究報告書（ウィリアムズコース）」の科目コードを、<u>科目コード登録期間に履修登録システムにて登録すること。</u></p> <p>→</p> <p>指導教員（正・副）登録方法については、ガイダンスで指示する。2年次以降はあわせてR Guideの「<u>その他登録一覧</u>」および科目表に掲載の〈修士論文・課題研究報告書〉正指</p>

					<p>導教員の「修士論文（キリスト教学研究コース）」・「課題研究報告書（ウィリアムズコース）」を確認し、定められた期間に届け出ること。</p>
3/19	変更	63	<p>Ⅲ履修登録 1. 研究指導</p>	<p>指導教員の登録方法の変更 科目コード登録→その他登録</p>	<p>研究指導担当者コード（正・副指導教員とも）を、科目コード登録期間に、履修登録システムを利用して春学期・秋学期それぞれ指定された日時に届け出ること。研究指導担当者コードは、R Guide の科目表に掲載の各専攻の「研究指導担当予定の教員・研究指導領域・研究指導概要」を参照すること。 <u>注意：研究指導担当者コードの正（TH1**）・副（TH2**）の区別に注意すること。</u></p> <p>→ （下線部） R Guide「その他登録一覧」で定められた期間に届け出ること。 （注意：削除）</p>
3/19	変更	68	<p>ロードマップ</p>	<p>指導教員の登録方法の変更 科目コード登録→その他登録</p>	<p>&lt;時期&gt;科目コード登録期間 削除 &lt;行事内容説明&gt; 【正・副指導教員の決定方法】研究テーマをふまえ、正・副指導教員を選択して、<u>研究指導担当コードを登録する。</u></p> <p>→（下線部） 定められた期間に届け出ること。</p>
3/19	訂正	64	<p>試験・成績</p>	<p>（1）章番号訂正</p>	<p>Ⅱ⇒Ⅱ－2</p>
3/19	訂正	68	<p>ロードマップ</p>	<p>参照欄 章番号訂正</p>	<p>Ⅱ⇒Ⅱ－2</p>
9/2	訂正	64	<p>博士課程後期課程 履修規定その他注意事項</p>	<p>Ⅳ 試験・成績</p>	<p>秋学期科目および通年科目の成績発表時期および成績表評価調査申請期間に関する記載を追記訂正。</p>

以上